

# くすりのしおり

内服剤

2021年10月改訂

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

## 製品名：ムコスタ錠 100mg

主成分：レバミピド(Rebamipide)

剤形：白色の錠剤、直径 8.1mm、厚さ 3.4mm

シート記載など：(表) ムコスタ、100mg、Otsuka、胃炎・胃潰瘍治療剤、(ムコスタ 100mg)、(裏) ムコスタ錠 100mg、胃炎・胃潰瘍治療剤



## この薬の作用と効果について

胃粘膜プロスタグランジン E<sub>2</sub> 増加作用や胃粘膜保護作用により胃粘膜傷害を抑制し、胃粘液量や胃粘膜血流量の増加で血行動態の障害を改善し、炎症を抑え、胃粘膜を修復します。

通常、胃潰瘍の治療、急性胃炎や慢性胃炎の急性増悪期の胃粘膜病変（びらん、出血、発赤、浮腫）の改善に用いられます。

## 次のような方は注意が必要な場合があります。必ず担当の医師や薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬や食べ物で、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

## 用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は（：医療担当者記入）
- ・胃潰瘍：通常、成人は1回1錠（主成分として100mg）を1日3回、朝、夕と就寝前に服用します。  
急性胃炎、慢性胃炎の急性増悪期の胃粘膜病変（びらん、出血、発赤、浮腫）の改善：通常、成人は1回1錠（主成分として100mg）を1日3回服用します。  
いずれの場合も、必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・飲み忘れた場合は、気がついた時点で1回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は、忘れた分を飲まないで、次の飲む時間に1回分を飲んでください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。
- ・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

## 生活上の注意

## この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、発疹、便秘、腹部膨満感、下痢、味覚異常などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[ ]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・顔面蒼白、冷汗、立ちくらみ [ショック]
- ・眼と口唇のまわりのはれ、蕁麻疹、呼吸困難 [アナフィラキシー]
- ・のどの痛み、発熱、倦怠感 [白血球減少]
- ・鼻血、歯ぐきの出血、四肢などの皮下出血 [血小板減少]
- ・全身倦怠感、食欲不振、皮膚や粘膜などの黄染（黄色くなる） [肝機能障害、黄疸]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

## 保管方法 その他

- ・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

## 医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療関係者向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。